

地区だより

…………… 令和4年6月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,079人 女 20,547人
計 39,626人
世帯数：21,186世帯
(5月1日現在)

2022

6月号

市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課

〒960-8601 福島市五老内町3-1

☎525-3710 ㊟536-9828

健康づくりで競争(共創)チャレンジ中間順位 —スマホで気軽に、コロナに負けない身体づくり—

2月1日から令和5年1月31日までの期間中「ふくしま健民アプリ」を使った健康づくりの取り組み結果を市内18地区ごとに競い、集計結果に応じて各地区の「ふくしま共創のまちづくり計画推進懇談会」に「まちづくり資金」を交付する「健康づくりで競争(共創)チャレンジ」の中間順位をお知らせします。

スマホを持ってまちを歩き、健康づくりに取り組みましょう！

あなたの一歩がまちづくりに繋がります!!

■問/地域共創課 ☎525-3731

中間順位(3月末時点)

順位	地区	順位	地区
1位	中央東・渡利	12位	吾妻
3位	信陵	13位	吉井田
4位	飯野	14位	杉妻
5位	松川	15位	中央西・東部*1
6位	蓬萊・西・立子山	17位	北信
9位	清水・土湯温泉町	18位	飯坂*2
11位	信夫		

*1 大波含む。 *2 茂庭含む。

参加はこちらから

【ふくしま健民アプリのダウンロード】

※アプリ内MENUから地区登録をお願いします。

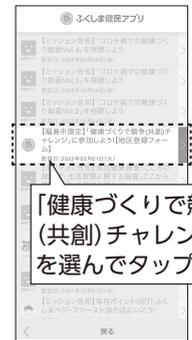


◀iOS版



◀Android版

※地区登録イメージ



【参考】1人当たりの平均歩数順位

中央東：第5位(6,330歩)

中央西：第12位(5,232歩)



◀中間順位などは市ホームページからご覧いただけます

地区内の工事情報

工事箇所	工事内容・路線名など	工事種別	予定工期		備考	担当課
			着工	完了		
野田町地内	三河台学習センター 建設工事	建築工事他 (施設整備含む)	令和3年 9月24日	令和5年 3月下旬	—	生涯学習課
八島町地内	市道 入江町・桜木町線	道路改良工事	令和4年 6月上旬	令和5年 3月下旬	午前9時～午後5時 片側交互通行および通行止め	道路建設課

中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター
〒960-8018 福島市松木町1番7号
☎534-6631 ☎533-7592

ヤングカレッジ中央 6月2日(木)開講します！

自分たちで企画した様々な活動を通して、仲間づくりを行う「ヤングカレッジ中央」！随時、受講生を募集していますので、興味のある方はお気軽にお問合せください！ご連絡お待ちしております。

- ◆対象：18～35歳程度の方
- ◆活動日時：毎週おもに木曜日19時～21時
- ◆年会費：1,500円(保険代・資料代等)
- ◆申込み：中央学習センター窓口・電話
または下記メールアドレスまでご連絡ください。
chuou-lc@mail.city.fukushima.fukushima.jp

ヤングカレッジ中央学級生が
Instagramで活動を
紹介しています！



お試し講座の様子▶
フラワースワッグづくり



令和4年度中央こどもクラブ 受講生募集！

学校ではできない学びを楽しい活動を通して行います。
レクリエーションや街なか探検、施設見学など盛りだくさん。

- ★対象者 中央地区内の小学3～6年生
- ★ところ 主に中央学習センター近辺
- ★定員 20名(先着順)
- ★期間 6月～翌年3月(主に日曜日・全11回)
- ★時間 午前10時～正午(予定)



<申込み方法>

詳しくは小学校をとおして配布されるチラシを
ご覧ください。なお、右のQRコードでも申込
みできます。



ふくしま花のまちづくり事業 「花のまちガーデニング教室」初夏の寄せ植え

- ◆日時 6月25日(土) 午前10時～正午
- ◆参加費 1,500円(材料代)
- ◆ところ 中央学習センター 2階ホール
- ◆講師 あとりえ悠然 代表 五十嵐 和恵 先生
- ◆対象 中央地区に在住、在勤の方
- ◆内容 夏の花の育て方や管理方法など実際に寄せ植えを
体験しガーデニングの基礎知識を学びます。
- ◆定員 15名(先着順)
- ◆申込み 6月9日(木)～16日(木)までに参加費を添えて中央学
習センターへお申込みください。6月10日(金)より
電話受付をします。

高齢者元気アップ事業「持っていない方・ これから検討される方の為のシニア向けスマートフォン講座

- 日時 6月16日(木) 午後1時30分～3時30分
- 場所 中央学習センター 2階ホール
- 内容 講師が用意した「スマートフォン(Android)アンドロイドos」
を使ってインターネット、アプリ等の操作体験をします。
- 講師 KDDI(株)認定講師
- 対象者 中央地区在住の概ね70歳代までの方でスマートフォン
を使用してみたいと考えている方
- 定員 18名(先着順) ●参加費 無料
- 準備物 筆記用具等 ※使用する「スマートフォン」は講師側で準備します。
- 申込み 6月2日(木)～9日(木)までの間に、中央学習センター窓口
または電話で申込みください。(休館日(火曜日・祝日)を
除く) ※定員になり次第締め切ります。

令和やさしい地元学 信夫野・歴史の細道 第15回 ぶくしまけん歴史の案内人の会 (元福島県遺跡の案内人の会) 会長：紺野義行氏

祈りの道 奥大道(おくのだいどう)

信達地方において最も重要な交通路は信夫・伊達地方を南北に縦貫し、関東と東北を結ぶ「仙道」であった。仙道の直接の前身は鎌倉期の「奥大道」とみられ、その道筋は明らかでないが、信夫・伊達両郡のあたりは延喜式(えんぎしき：平安時代中期の法典)の駅をつなぐ古代の官道(かんだう：幹線道路)東山道(とうさんどう)とほぼ同じとみられる。信夫の南部、八丁目・関谷・石那坂・永井川を通り、大仏城の東南辺から腰浜・本内・瀬上(以上福島市)を北上していたと推定される。

奥大道の前身東山道は金の産地である奥州へ向かう重要な街道であった。マルコ・ポーロの「東方見聞録」には「東方に国あり、その名ジパングという。その国で特に驚くべきことは金の多いことである。その金は掘れども尽きず。」と紹介され、外国からも注目されていた。天平の時代(729～749奈良時代)には、すでに砂金のかたちで金を産出していたとされる。その産金は奈良東大寺の大仏に使われたほか、奥州藤原氏の黄金文化を支え、中尊寺金色堂(岩手県内)にその産金の膨大さが見て取れる。

平安末期に仏教文化が開いた平泉は2011年にはユネスコの世界文化遺産に登録された。その真価とされるのは、奥州藤原氏初代清衡が創建した中尊寺金色堂の圧倒的な造形と創造性、次いで二代基衡による豪壮な毛越寺庭園、さらに三代秀衡が営んだ無量光院(京都の平等院鳳凰堂を模した建物)の現世浄土化と現世往生の景観構想があげられる。

平泉は藤原氏三代によって宗教都市として完成をみた。国の中心にあたる中尊寺には、平泉最大の仏堂である大長寿院の阿弥陀堂が建立された。そして、奥大道はこの阿弥陀堂への巡礼道であった。清衡は、奥羽の国を南北に貫く幹線道路である奥大道の北端ヶ浜(青森県北側)から南端の白河関(福島県南側)にいたる道のりに、阿弥陀の笠卒塔婆(かさそとば)を立てた。平泉はこの道のりのほぼ中央に位置する、国の中心である平泉中尊寺への道奥大道は、南から北からいづれも阿弥陀の巡礼の祈りの道となった。



宮代の笠卒塔婆

新型コロナウイルスの影響により、講座の内容が変更・中止になる場合がございますのでご了承ください。